

十和田市の人口について

平成27年 6月 9日
十和田市役所政策財政課



人口の増減する要素

自然増減 = 出生数 - 死亡数

プラスの場合 … 自然増

マイナスの場合 … 自然減

社会増減 = 転入者数 - 転出者数

プラスの場合 … 社会増 (転入超過)

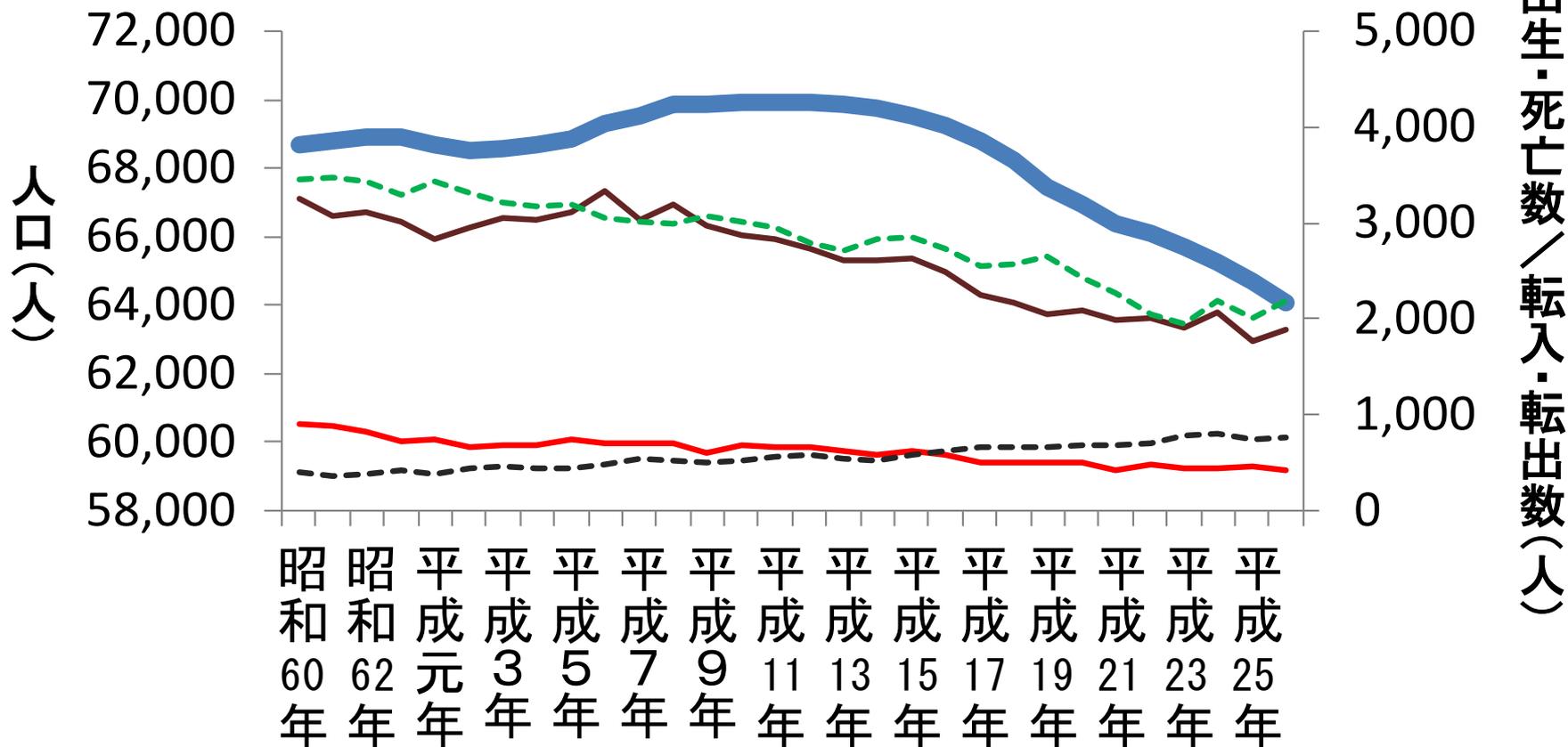
マイナスの場合 … 社会減 (転出超過)



これまでの十和田市の人口推移

・平成12年までは増加、平成12年以降は減少

— 人口 — 出生 - - - 死亡 — 転入 - - - 転出

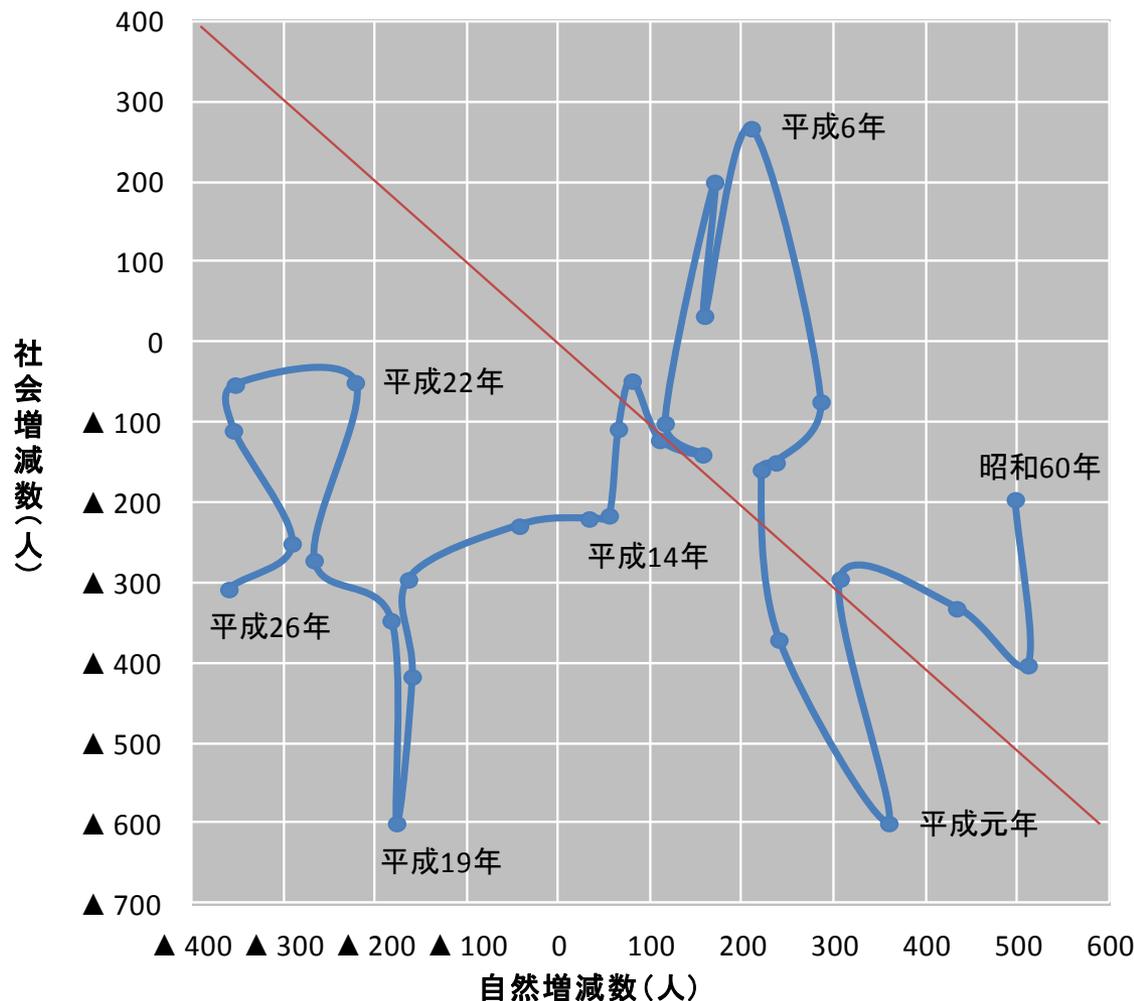


出典：住民基本台帳に基づく十和田市の人口動態表
※平成16年以前は現在の市域に合わせて組み替えたもの



人口の推移に与えてきた自然増減と社会増減の影響

- 平成12年までは、社会減を上回る自然増が続いていたため人口は増加
- 平成16年以降は死亡数が出生数を上回る自然減の時代に入ったため、社会減と相まって、人口減少が継続



出典：住民基本台帳に基づく十和田市の人口動態表

※平成16年以前は現在の市域に合わせて組み替えたもの



十和田市の社会増減(都道府県別内訳)

	平成24年	平成25年	平成26年
北海道	-19	-6	-21
青森県	-64	6	19
岩手県	15	-13	-26
宮城県	-49	-67	-51
秋田県	1	3	11
山形県	-9	-16	-8
福島県	-10	-18	1
茨城県	-3	2	3
栃木県	-2	0	2
群馬県	-9	-4	…
埼玉県	-22	-25	-50
千葉県	-21	-35	-30
東京都	-70	-25	-73
神奈川県	-23	-33	-47
新潟県	-2	2	-3
静岡県	-10	-6	…
愛知県	-1	-8	…
大阪府	…	-3	2
その他	-27	-9	-55
合計	-325	-255	-326

社会増減とは、
十和田市への転入者数から
転出者数を引いたもの

黒文字 (プラス)
→十和田市への転入者数が多い
赤文字 (マイナス)
→十和田市からの転出者数が多い

出典：住民基本台帳人口移動報告（総務省統計局）



十和田市の社会増減(県内市町村別内訳)

	平成24年	平成25年	平成26年
青森市	2	-30	1
弘前市	-17	-12	17
八戸市	-48	-40	-61
五所川原市	5	1	7
三沢市	11	20	5
むつ市	1	11	20
野辺地町	24	-5	3
七戸町	2	54	6
六戸町	-43	-39	-28
東北町	24	39	19
六ヶ所村	-3	11	1
おいらせ町	-9	-16	-11
五戸町	1	8	...
三戸町	-1
その他	-14	4	41
合計	-64	6	19

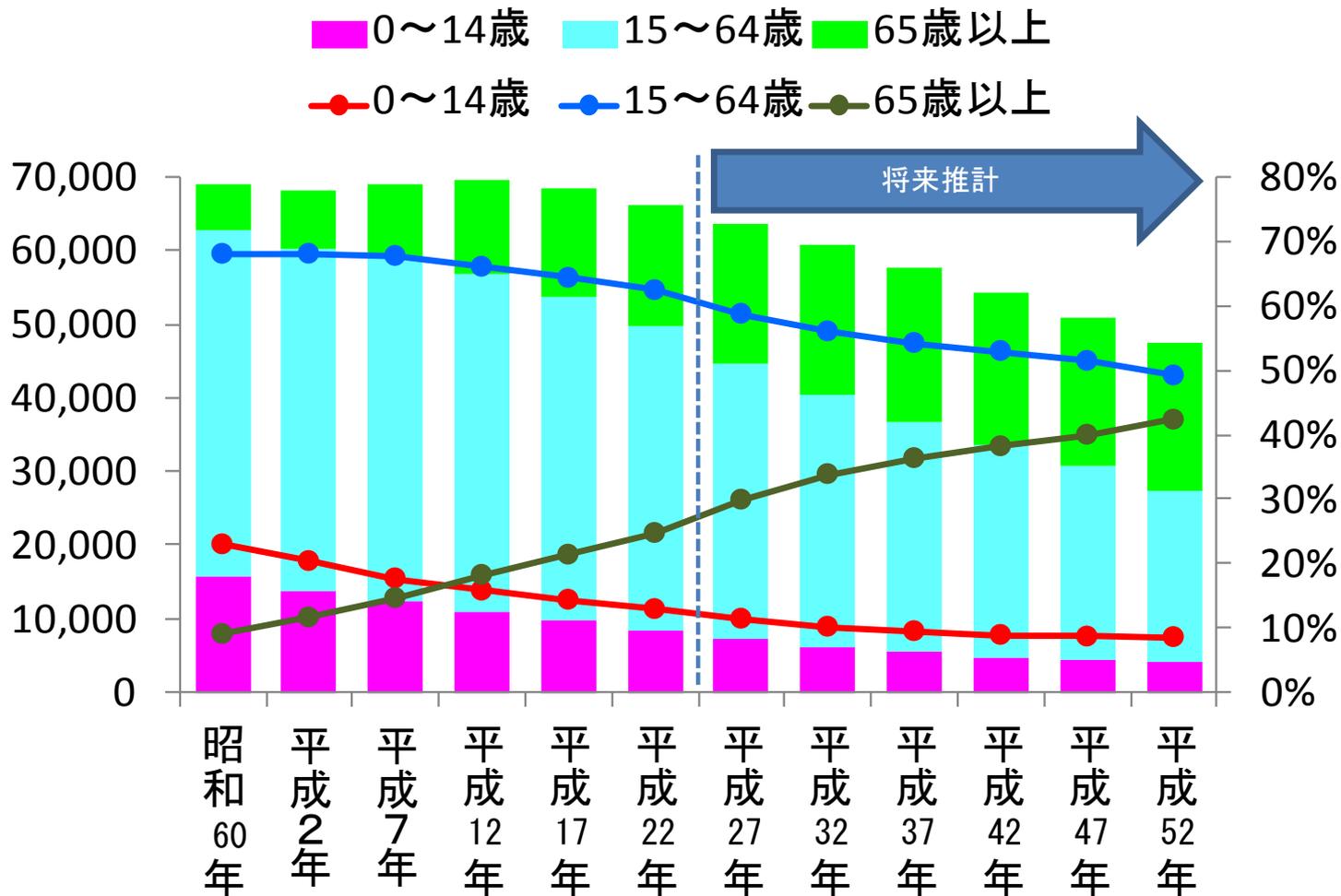
社会増減とは、
十和田市への転入者数から
転出者数を引いたもの

黒文字 (プラス)
→十和田市への転入者数が多い
赤文字 (マイナス)
→十和田市からの転出者数が多い



将来推計人口

- 25年後の平成52年には、47,545人まで減少する見込み
- 高齢化率（65歳以上の割合）は、42%まで上昇



出典：平成22年までは国勢調査（総務省統計局）

平成27年以降は日本の地域別将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所）